

# ひまわり薬局 だよい

発行者 ㈱ファルマやまがた ひまわり薬局

〒998-0044 山形県酒田市中町三丁目7番1号 TEL (0234) 22-2662

## 認知症について

認知症は誰にでも起こりうる病気で、85歳以上では4人に1人にその症状があるといわれています。超高齢社会を迎えた日本では、認知症にならないとしても誰もがそれに関わる可能性があります。認知症のことを正しく知って、理解を深めていきましょう。

### 認知症とは

人間の活動をコントロールしている司令塔である脳の細胞が、いろいろな原因で死んでしまったり、その働きに不具合が生じて様々な障害がおこり、生活する上で支障をきたす状態をさします。



### 認知症の症状

認知症の症状は、脳の細胞が壊れることによって起こる中核症状と、そこに本人の性格や環境の変化などが加わって起こる行動・心理症状（BPSD）があります。

中核症状には、記憶障害（覚えられない、すぐ忘れる）、見当識障害（時間や季節、場所がわからない）、理解・判断力の低下、実行機能の低下などがあります。

行動・心理症状は、中核症状がもとになり、本人の性格や環境、人間関係などが絡み合っで起きる症状で、妄想を抱いたり、幻覚を見たり、徘徊するといった精神症状が現れます。また、同時にうつや不安感、無気力といった感情障害がおこる場合もあります。

### 認知症の種類

認知症にはいくつかありますが、主なものとしてアルツハイマー型認知症（約60%を占める）、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症、脳血管性認知症があげられます。

この他に、硬膜下血腫や脳腫瘍、正常圧水頭症、甲状腺機能低下症により認知症のような症状が出ることもありますが、これについてはその原因を外科的手術や薬物療法などによって取り除けば劇的に良くなる場合があります。

認知症は早期に発見できれば、薬で進行を遅らせたり、症状を改善させることができる可能性があります。「年のせいだからしょうがない」とか「どうせ治らない」と思わずに、何かおかしいと感じることがあれば、まずはご相談ください。

ひまわり薬局には認知症サポーターの職員がいますので、お気軽に声をおかけ下さい。



# ◆◆ひまわり+topics◆◆

薬局での出来事をご紹介します

## ♪ 高校生薬剤師体験が開催されました



ひまわり薬局では本間病院と一緒に高校生の薬剤師体験を行っています。

今回は8月7日(金)に開催しました。

当日は班ごとに模擬調剤体験で粉薬を量ったり軟膏を練って容器に詰めたりなど薬剤師の仕事を実際に体験してもらいました。

本間病院の薬剤科では、注射薬の配合変化を体験しました。

生徒の皆さんは活き活きとしたとても良い表情で真剣に取り組んでいました。

終了後にはみなさんに終了証として『薬剤師のたまご証』を渡し、白衣姿で記念撮影しました。ひまわり薬局ではみなさんが本物の薬剤師になる日を楽しみにしています。

## お知らせ

## ♪ 健康相談会へお越しください



拠点薬局 健康相談会

第1回 栄養士相談会 8/21(金)

場所：ひまわり薬局(酒田市中町)

時間：14時～16時

参加費は無料です。

協力施設のたまご食事

◆◆お申し込みは下記まで◆◆

◆◆お申し込み先はこれです◆◆

ひまわり薬局 TEL. 0234-22-2662

※お申し込みは、薬局の窓口までお申し込みください。

※月曜日は(火)の休

※健康相談の申し込みは先着順とさせていただきますので、お早目に申し込みください。

ひまわり薬局は県の健康情報拠点薬局推進事業に参加しております。その一環である健康相談会が今年度は10・11・2・3月の第3金曜日の13:00～15:00に開催予定です。

第1回目と第2回目は管理栄養士の先生においでいただき、栄養バランスを考えたレシピや苦手な物も調理の仕方次第で美味しく食する方法などを教えていただきました。

第3回目は10/16(金)理学療法士の先生においでいただく予定です。

参加料は**無料**ですので、みなさまどうぞお気軽にご参加ください！！